

## 自動体外式除細動器 仕様書

|    |  |
|----|--|
| 1  | 操作性は簡便であり、電極パッドを貼ることによって除細動が必要な心電図を自動で解析すること                               |
| 2  | 未就学児から大人まで使用できる共通パッドの接続が可能であること  |
| 3  | 電極パッドは本体に接続された状態で本体内に保管されていること   |
| 4  | セルフテストは、本体・電極パッド・バッテリーについて毎日行われること   |
| 5  | セルフテスト結果を自動でサーバへ送信・保存し、メールおよびWEB画面上で閲覧ができ、管理レポートの出力が可能であること。(オプションによる対応も可) |
| 6  | 内部メモリにレスキュー時の心電図波形およびイベント情報を保存する機能を有すること                                   |
| 7  | 内部メモリに保存されたレスキュー時の心電図波形およびイベント情報はPCで再生が可能であること                             |
| 8  | 出力波形は二相性であること  |
| 9  | 電気ショック適用と判断した後、心電図が電気ショックを与えるべきでないリズムに変化した場合、電気ショックをキャンセルする機能があること         |
| 10 | バッテリーは150回以上の除細動ショックをする容量を有し、動作時間は4時間以上とすること(新品のバッテリー、20°Cにて)              |

## 除細動器 仕様書

|    |  |
|----|--|
| 1  | エネルギーの充電は5秒未満で完了すること(新品のバッテリー、20°Cにて)  |
| 2  | 最大出力が200 J以上であること  |
| 3  | 外用パドルのほか、パドル(使い捨てパッド可)も使用できること   |
| 4  | 心電図の入力方法が豊富であること(電極リード、パドル)  |
| 5  | 専用架台があること  |
| 6  | AEDモード使用時について、除細動が必要な波形を検出でき、音声と画面メッセージで知らせること。また、除細動が必要な波形が検出されるとエネルギーが自動充電されること。 |
| 7  | 小児AEDモードを有していること   |
| 8  | 経皮ペースング機能を有していること  |
| 9  | 同一のパドル(使い捨てパッド可)で除細動とペースングを切り替えて行えること  |
| 10 | 既存のAEDと同様の使い捨てパッドが使用できること。   |
| 11 | アラームは、重要度に応じて通知する機能を有すること  |
| 12 | 通電時の心電図波形・イベントリスト・解析時の波形を内部メモリに保存できること。  |
| 13 | 毎日のセルフテスト結果がインジケータで確認でき、結果を保存および印刷できること  |
| 14 | 除細動器本体のみで、放電テストを含む除細動チェック・バッテリーチェック・ペースングのチェックができる<br>簡単動作チェック機能を有すること             |
| 15 | 装置の操作履歴を内部メモリおよび外部記憶媒体に保存できること   |
| 16 | バッテリー使用時は、モニタモードで150分以上(外用パドル接続のみ)、200Jで100回以上使用可能なこと                              |